

## 第2 令和3年度予算の補正の概要について

### 1 補正予算の概要

【参考：新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等の実施状況】

令和2年4月17日～令和2年5月21日 緊急事態措置（1回目）

令和3年1月14日～令和3年2月28日 緊急事態措置（2回目）

令和3年3月1日～令和3年3月21日 営業時間短縮要請

※当初、3月14日までの要請 **2補** であったが、3月21日まで延長（京都市外は3月7日まで）

令和3年4月5日～令和3年4月24日 営業時間短縮要請

※当初、4月21日までの要請 **4.2専決** であったが、京都市内は4月12日からまん延防止等重点措置に移行  
京都市外（山城・乙訓地域のみ）は4月24日まで要請を延長

令和3年4月12日～令和3年4月24日 まん延防止等重点措置

※当初、5月5日までの措置 **4補①** であったが、国に対し、4月21日に緊急事態宣言の発出を要請し、4月25日から  
緊急事態措置に移行 **4補②**

令和3年4月25日～令和3年6月20日 緊急事態措置（3回目）

※当初、5月11日までの措置であったが、国に対し、5月6日に期間延長を要請し、緊急事態措置を実施すべき期間が5月  
31日まで延長 **5補**。その後、再度の要請により6月20日まで延長 **6補①②**

令和3年6月21日～令和3年7月11日 まん延防止等重点措置 **6補③④**

令和3年7月12日～令和3年8月1日 営業時間短縮要請 **7補**

※当初、京都市外は7月25日までの要請であったが、8月1日まで延長（京都市内は当初から8月1日までの要請）

令和3年8月2日～令和3年8月19日 まん延防止等重点措置 **8補①**

令和3年8月20日～令和3年9月30日 緊急事態措置（4回目）

※当初、9月12日までの措置 **8補②** であったが、国の決定に基づき、緊急事態措置を実施すべき期間が9月30日まで  
延長 **9補①②**

令和3年10月1日～令和3年10月21日 営業時間短縮要請 **9補③**

令和3年度の当初予算については、前回の「財政状況」に掲載しておりますが、その後、感染拡大状況等を踏まえた緊急事態措置を実施すべき区域からの除外や4月12日からのまん延防止等重点措置の適用、4月25日からの緊急事態措置の実施等に伴い、2月定例府議会における

追加補正 **2補** や2度の4月臨時府議会等 **4.2専決、4補①②** により、飲食店における安全対策の向上支援の実施や、営業時間短縮要請等に協力いただいた事業者に対する協力金（以下、「協力金」という。）の増額、食関連産業をはじめとした各種産業の支援など、一般会計で計524億500万円の予算補正を行いました。

また、5月臨時府議会では、緊急事態措置を実施すべき期間が5月31日まで延長されたことを踏まえ、感染拡大防止の徹底を継続するとともに高齢者へのワクチン接種完了を円滑に進めるための市町村支援、緊急事態宣言の影響を踏まえた事業者への支援、雇用対策や府民生活等への支援などを講じるため、一般会計で469億7,800万円の予算補正 **5補** を行いました。

## 令和3年度 5月補正予算



### 予算編成の基本方針

5月7日には、緊急事態措置を実施すべき期間が5月31日まで延長され、府民や事業者の方々には、外出の自粛や施設の使用制限などに御協力いただいているところ。

このような状況を踏まえ、感染拡大防止の徹底を継続するとともに高齢者へのワクチン接種完了を円滑に進めるための市町村支援、緊急事態宣言の影響を踏まえた事業者への支援、雇用対策や府民生活等への支援など緊急に必要となる経費を計上する。

1



### 高齢者のワクチン「早期接種」に向けた支援

高齢者のワクチン「早期接種」に向けた市町村支援 **430百万円**

① 府医師会と連携し、接種を担う医療従事者等を確保

医師・看護師等で構成する接種チームを結成  
接種会場へ府が直接派遣



② 府立施設等を接種会場として活用

市町村の接種会場確保を支援

③ 国設置の接種会場への送迎を支援

2



### 宿泊・自宅療養者への支援強化

宿泊・自宅療養者への支援強化 **180百万円**

① 宿泊療養者の見守り体制の強化

夜間に医師が常駐し療養者の病状の悪化に対応可能な体制を確保  
監視モニターを設置することにより、健康状態を継続的に把握

② 自宅療養者等に対する訪問診療体制の拡充

訪問診療等が可能な医療機関等を増やし、京都市外にも体制を拡充

3

### 事業者への緊急支援

**旅館・ホテル等の事業継続を緊急支援 500百万円**

1施設あたり 補助額750万円を上限に支援

感染症対策(補助率1/2)	新たな事業の展開(補助率3/4)
サーモグラフィーの導入、対策に要する専門家謝金など	非接触チェックインシステム導入、ワーケーションスペース設置など

**食品卸・小売業の事業継続を緊急支援 45百万円**

食品卸・小売事業者の組合に対し200万円を上限に支援  
事業継続に繋がる共同事業(広報、共同発注、共同配送、販路開拓)等が対象

**文化団体等の活動継続を緊急支援 35百万円**

公演等の活動を休止した団体等に対し、**府内各地での発表機会を創出**  
会場や設備の使用料や消毒液等の**コロナ対策経費を府が負担**

4

### 緊急雇用対策

**コロナ禍で増加する離職者等を緊急支援 317百万円**

**○雇用型訓練による就労支援**

求職者向け	正規雇用を望む方	京都未来塾を引き続き開講(第5期)
	専門業種を望む方	専門職種の団体等が就職希望者に行う訓練等を支援
	短期雇用を望む方	将来、観光関連業界に復帰したい方の 人手不足業界への短期雇用を支援

受入企業向け 離職者の受入れを行った中小企業が行う就労環境改善を支援  
(就労環境改善のための設備導入、就業規則等の変更 など)

**○離職者のキャリアチェンジや企業の事業多角化等支援**

求職者向け	離職者のキャリアアップやキャリアチェンジにより再就職を支援
受入企業向け	事業主のニーズの高い分野への転換や進出、多角化を支援

5

### 府民生活等を支える緊急支援

**府民生活等への緊急支援 262百万円**

**①食料品や食事提供等の支援**  
【対象者】ひとり親家庭等の子どもや親、大学生等  
【内容】お米やお菓子、レトルト食品等の提供や食事の提供

**②生活必需品の支援**  
【対象者】ひとり親家庭等の子どもや親、大学生等  
【内容】日用品(マスク、生理用品、トイレトペーパー等)の提供

**③ICT化等の教育環境整備支援**  
【対象者】大学等  
【内容】オンライン授業に要するWi-Fiルーターの貸出等

6

### 府民生活等を支える緊急支援

**コロナ禍で困難・課題を抱える女性への緊急支援 15百万円**

コロナ禍で様々な困難・課題を抱える女性に対する支援を強化

多様化・深刻化する女性からの相談に対応するため相談体制を強化

電話相談対応を1人から2人に拡充、オンライン相談にも対応

相談者の不安を解決するための支援

民間団体の専門性を活用した**無料カウンセリングの実施**  
相談者に継続的なアプローチで寄り添う**伴走支援の実施**  
伴走支援を行う人材の育成も合わせて実施

7

### その他

**休業・時短の要請に協力していただいた事業者への支援 34,904百万円**

<飲食店等>  
1店舗あたり、休業・時短要請に応じた1日あたり、  
**事業規模(売上高)に応じた支給額**(店休日を除く)

<大規模商業施設等>(延床面積1,000㎡超)  
1施設・店舗あたり、休業・時短要請に応じた1日あたり、  
**事業規模(休業面積)及び営業短縮時間に応じた支給額**  
(店休日を除く)

店舗(百貨店など)	休業面積1,000㎡毎に20万円/日(※)
入居店舗・テナント	休業面積100㎡毎に2万円/日(※)

※営業時間短縮の場合は、「短縮した時間/本来の営業時間」を乗じた額

**生活福祉資金貸付原資の積み増し 10,290百万円**

8

### 予算の規模

令和3年度 現計予算	} 令和3年度 補正後予算額
1,087,484百万円	
令和3年度5月補正予算	} 1,134,462百万円
46,978百万円	

9

緊急事態措置を実施すべき期間が6月20日まで再延長されたことに伴い6月臨時府議会を招集し、協力金の支給やワクチン接種を加速させるための支援の強化など、一般会計で313億7,100万円の予算補正 **6補①** を行うとともに、6月定例府議会において、緊急事態宣言下における中小企業をはじめとする事業者支援や府民の安心確保、6月21日の緊急事態措置の実施区域からの解除及びまん延防止等重点措置への移行に伴う協力金の支給、高齢・障害者施設の従事者等に対する集中的なPCR検査の実施や感染症対策に取り組む飲食店への支援等を講じるため、一般会計で計310億9,700万円の予算補正 **6補②③④** を行いました。

## 令和3年度 6月補正予算



### 予算編成の基本方針

緊急事態措置を実施すべき期間が6月20日まで延長され、引き続き、感染拡大防止の徹底を図っていくこととしたところ。

このような状況を踏まえ、厳しい状況にある中小企業をはじめとする事業者の皆様への支援を強化するとともに、府民の安心確保などに緊急に必要な経費を計上する。

1



### 中小企業等への支援強化

中小企業のレベルアップや販路開拓等をパッケージで支援 **608百万円**

「新型コロナウイルス感染症危機克服会議」の提言(最終案)である「価値創造型産業の育成」や「多様な交流によるイノベーションの誘発と京都産業の深化」を踏まえ、新たなビジネスモデルの創出や販路開拓等をパッケージで支援

#### 1. 事業者への個別支援

- ① **組合による中小企業のレベルアップを支援** 上限50万円  
(補助率4/5)  
(事業例)  
・ 専門家を活用した国庫補助金等の獲得やPOSTコロナに向けた経営改善計画の策定 等
- ② **中小企業が行う販路開拓や生産性向上等の取組を支援** 上限80万円  
(補助率1/2ほか)  
(事業例)  
・ ライブコマースを実施するための決済システム導入  
・ 新事業展開のための店舗改装や設備導入 等

2



### 中小企業等への支援強化

中小企業のレベルアップや販路開拓等をパッケージで支援(つづき)

#### 2. 事業者連携への支援

- ① **複数企業による販路開拓や新事業展開等への支援** 上限500万円  
(補助率2/3)  
(事業例)  
・ 食品製造事業者が共同で通販事業を立ち上げ  
・ 酒蔵と和菓子屋が共同で酒米を用いた新商品を開発 等
  - ② **伝統産業の海外販路開拓に向けた商品開発等への支援** 上限500万円  
(補助率3/4)  
(事業例)  
・ デザイナーと連携した海外向け新商品のWEBテストマーケティング  
・ 新しいライフスタイルに適應した新商品づくり 等
3. 危機克服会議委員をアドバイザーボードに据えた伴走支援  
(伴走支援の内容)・多様な交流を生み出す多彩な人材による新たなビジネスモデルの創出や企業間の連携に対する伴走支援

3

府民の安心確保等	
医療・療養体制確保のための支援強化 回復後も療養・介護が必要な患者の受入に対して、協力を支給 (支給対象に老健施設等を追加)	81百万円
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金(仮称)の給付 特例貸付(緊急小口資金等)の限度額に達した困窮世帯への支援	67百万円
地域公共交通の安心確保に対する支援 乗合バスの車内密度等に配慮した運行や京都丹後鉄道の運行を支援	88百万円
府指定文化財等の所有者に対する支援 収入が減少した所有者が実施する保存修理を支援	24百万円
入院医療費等の公費負担費用の積み増し	1,495百万円
無利子融資の利子補給費用の積み増し	1,500百万円

予算の規模	
令和3年度 現計予算 <b>1,165,833百万円</b>	令和3年度 補正後予算額 <b>1,169,696百万円</b>
令和3年度6月補正予算 (6月17日提案分) <b>3,863百万円</b>	

まん延防止等重点措置は解除したものの、引き続き営業時間の短縮を要請したことから、7月臨時府議会において協力金の支給に係る経費を一般会計で131億1,700万円を予算補正7補したほか、その後の感染急拡大を踏まえたまん延防止等重点措置の適用に伴い8月6日に招集した8月臨時府議会では、ワクチン早期接種の取組や患者受入体制を強化するとともに、酒類提供の制限を伴う営業時間短縮要請の長期化により疲弊している中小飲食事業者に対する支援など、一般会計で274億4,900万円の予算補正8補①を行いました。


## 令和3年度 8月補正予算

京都府

予算編成の基本方針
<p>新型コロナウイルス感染症の急拡大を受け、8月2日から京都府にまん延防止等重点措置が適用され、厳しい感染拡大防止の対策に取り組んでいるところ。</p> <p>このような状況を踏まえ、ワクチン早期接種の取組みや患者受入体制を強化するとともに、酒類提供の制限を伴う営業時間短縮要請の長期化により、疲弊している中小飲食事業者に対する支援など緊急に必要な経費を計上する。</p>

**ワクチン早期接種と患者受入体制の強化**

**ワクチンの早期接種促進** **1,250百万円**

市町村を後押しし、府民のワクチン接種を促進するため、  

 大規模接種会場を **3ヶ所程度設置予定**

**酸素投与ステーション(仮称)の設置** **265百万円**

搬送先が直ちに決まらない場合に、一時的に酸素投与等の措置を行う  
**酸素投与ステーション(仮称)を設置**


設置場所	島津アリーナ京都(府立体育館)
実施内容	酸素投与、投薬、点滴など

**飲食事業者等への緊急支援**

**中小飲食事業者が行う売上確保の取組みを支援** **220百万円**

飲食事業者や卸売事業者の厳しい経営状況を踏まえ、  
**中小飲食事業者が行う宅配事業により売上げを確保する取組み**を支援  
 上限10万円(中小企業者) 上限5万円(小規模事業者)  
 (補助対象例)宅配事業に必要な配送費、容器購入費、宅配代行の初期登録費など

**料理人や生産者等が協力する需要喚起の取組みを支援** **120百万円**

京のブランド産品等を使用した「京の涼風膳(※)」を1万食追加販売  
 セット総額2万円相当の商品を1万円で販売  
  
 ※ 季節の御膳/ミールキット/鍋セット、京の酒、京漬物、宇治茶のセット

**時短の要請に協力していただいた事業者への協力金等** **25,594百万円**

**予算の規模**

令和3年度 現計予算	} 令和3年度 補正後予算額
<b>1,210,047百万円</b>	
令和3年度8月補正予算	} <b>1,237,496百万円</b>
<b>27,449百万円</b>	

8月20日からの緊急事態措置の実施に伴う8月27日の8月臨時府議会において、協力金の支給や医療・療養体制の確保など、一般会計で410億5,600万円の予算補正 **8補②** を行うとともに、9月定例府議会において、宿泊事業者をはじめとした事業者への緊急的な支援やワクチンの早期接種の促進、保育所等の感染予防対策への支援強化を実施するとともに、小売・サービス業や稲作農家等への緊急支援、医療従事者への支援など、緊急的に必要な施策を講じるため、一般会計で471億4,100万円の予算補正 **9補①②③** を行いました。



# 令和3年度 9月補正予算案



## 予算編成の基本方針

新型コロナウイルス感染症の急拡大を受け、8月20日から緊急事態措置を実施し、引き続き、厳しい感染拡大防止対策に取り組んでいるところ。

このような状況を踏まえ、緊急対策として、宿泊事業者や仲卸事業者のほか、コロナ禍における最低賃金の引上げにより影響を受ける中小企業や、8月の長雨等により影響を受けた農業者に対する支援等を実施するために必要な経費を計上する。

1



## 事業者等への緊急支援

旅館・ホテル等の事業継続を緊急支援 **5,446百万円**

宿泊施設事業継続緊急支援事業費補助金を大幅に積み増し

感染拡大防止対策等の取組について二次募集を実施



京都観光の拠点となる宿泊施設の安心安全対策等を強力に後押し

外食需要減少の影響を踏まえた仲卸組合等への緊急支援 **20百万円**

オンラインマルシェの開催により農林水産物や加工品等の販売支援

深刻な打撃を受けている仲卸組合等に販売機会を提供

2



## 事業者等への緊急支援

コロナ禍の最低賃金引上げで特に大きな影響を受ける事業者支援 **100百万円**

中小企業等が最低賃金引上げを円滑に行えるよう事業継続を支援

収益改善に繋がる取組や機器購入等を後押し

(想定例) 観光地の土産物屋：非接触会計システムの導入による決済事務の効率化  
商店街の小売店：自動包装機の導入により作業工程を自動化

コロナ禍と長雨等の影響で厳しい経営環境にある農業者等支援 **50百万円**

8月の長雨等の影響を受けた農業者等を支援

農業者等の生産回復・経営再開に向けた取組を後押し

(想定例) 生産回復支援：追加施肥やまき直し等の費用助成、次年産種子の確保  
経営再開支援：土砂撤去、機械修繕など経営の再開に必要な経費の助成

3



## その他

生活福祉資金の貸付原資の積み増し **3,030百万円**

障害者の就労支援事業に対する支援 **48百万円**

雇用調整助成金の対象とならない就労継続支援B型事業所等での工賃の減少分を助成

歴史的建造物の保存継承 **126百万円**  
(債務負担行為335百万円)

重要文化財建造物の所有者からの受託による保存修理を実施

重要文化財  
平野神社本殿  
(京都市北区)  
屋根葺替・部分修理



重要文化財  
清風荘正門ほか2棟  
(京都市左京区)  
屋根葺替・部分修理



重要文化財  
八坂神社蛸子社本殿ほか1棟  
(京都市東山区)  
屋根葺替・塗装修理等



4



## 予算案の規模

令和3年度 現計予算

**1,278,552百万円**

令和3年度9月補正予算

**8,820百万円**

令和3年度  
補正後予算額

**1,287,372百万円**

5

# 令和3年度 9月補正予算 (追加提案)



## 予算編成の基本方針

9月末で緊急事態宣言は解除されたが、感染リスクの低減を図りながら、社会経済活動の回復に向けた取組みを進めることが必要である。

今回の補正予算案においては、これまでの緊急事態措置等の長期化の影響により厳しい状況にある小売り・サービス業、稲作農家等への緊急支援や医療現場を支えていただいている医療従事者等への支援に必要となる経費を追加計上する。

1



## 事業者緊急支援等

幅広い中小事業者を支える  
「京の小売・サービス応援クーポン(仮称)」の発行 **1,000百万円**

幅広い事業者を対象とし、府内経済を温める

1万2千円のクーポン券を1万円で販売予定(府民限定)

利用可能店舗を募集し、公表予定

募集  
対象店舗

中小企業者が運営する府内の小売・サービス等の店舗  
業種別ガイドラインに基づく感染防止対策実施店舗

2

## 府内経済を温める需要喚起策の段階的な実施

感染リスクの低減を図りながら社会経済活動の回復を図ることが必要  
行動制限の緩和に向け、感染状況に応じた段階的な需要喚起策を実施



観光

きょうと魅力再発見旅プロジェクト(府民に対する府内観光の割引販売)

10月5日(火)から参加宿泊事業者や旅行者等の募集を開始

※ 府民向けの割引販売開始日は、改めてお知らせします

飲食

安心・安全な京の飲食店応援クーポン

10月12日(火)から店舗でのランチ利用(11:00~15:00)にも拡大

※ 京都GoToEatキャンペーンについても、既発行クーポンの利用再開や新規クーポン発行を検討

3



## 事業者緊急支援等

コロナ禍での米価下落に対する生産者等への緊急支援 **100百万円**

稲作農家による販路開拓等や流通事業者による販売先確保を支援

支援  
対象例

〈稲作農家〉 直売用資材の作製、加工品開発、輸送費等  
〈流通事業者〉 商談会出展料、商品紹介資料作製、サンプル作製等

伝統産業事業者が新たに取り組む需要開拓等を緊急支援 **30百万円**

府内産地組合や事業者が行う新規ビジネスモデル構築や需要開拓を支援

支援  
対象例

サブスクリプションビジネスを行うための新商品試作(食器、インテリア等)等

時短の要請に協力していただいた事業者への協力金等 **12,676百万円**

4



## 医療従事者等支援

新型コロナウイルス感染症対策応援寄附金

これまでに、**1,243件・約5億円**の心温まるご寄附

(10月4日現在)

ご寄附をいただいた皆様に改めて心から感謝し、  
新たに医療従事者等への支援に活用させていただきます

新型コロナ応援寄附金を活用した医療従事者等支援 **200百万円**

新型コロナウイルス感染症患者の受入病院へ応援金を支給

〈受入病院による応援金を活用した医療従事者等への支援想定例〉

従事職員への慰労金の支給

休憩室の備品の充実などリフレッシュ環境の整備 等

第5波を乗り越えるためにご尽力いただいた医療従事者等の方々をねぎらう

5





## 予算の規模

令和3年度 現計予算  
(9月議会既提案分含む)  
**1,311,636百万円**

令和3年度9月補正予算  
(追加提案分)  
**14,057百万円**

令和3年度  
補正後予算額

**1,325,693百万円**

## 2 府債及び一時借入金

令和3年度における府債借入限度額として、当初予算で、一般会計1,382億8,100万円、特別会計1,146億5,435万円、合計2,529億3,535万円を計上しました。

なお、令和2年度末の府債の残高は、一般会計及び特別会計を合わせて2兆3,820億9,501万円でありました。この結果、令和3年度末の府債の現在高見込額は、一般会計2兆4,072億4,465万円、特別会計339億3,650万円、合わせて2兆4,411億8,115万円となっています。

また、一時借入金は、1,200億円を最高限度として借り入れができることとなっています。

■ 平成10年度には、ピーク時500億円の一時借入れを実行しましたが、15年度以降借入実績はありません。

一時借入金の状況

